

トラック2

今回も全体的に静かな感じでしっとりしつつも、イラマチオは激しめをお願いします。

SE:雨の音、ずきずきと歩く音

SE:衣擦れ

【位置:中 距離:中】

(自分の服を乾かすようにぱたぱたとしながら)

雨、すごい……。

相変わらず、急なタイミングで雨が降るんだから、困っちゃうね。
久しぶりだったから、忘れてた。

(服から手を話し、秘密基地の中を歩きながらあたりを見渡す)

……ん。

でも、良かった。ここ、あいてて。

私達二人だけの、秘密基地……。

あまり変わってないんだ。

(少し深呼吸して、空気を感じるように)

匂いは少し、年季の入ったような感じもするけど、
多分、雨で湿ってるからかな……。

【位置:やや左 距離:中】

(立ち止まり漫画を見る、独り言のようにやや小さな声でややゆっくり)

んっ。

この漫画……。

ここに置いたままだったんだ。

……懐かしい。

昔は、この段ボールに座って、君が持ってきた本を読んで、
適当な感想を言い合って……。

(独り言をやめて、主人公を見る)

……また、少し休もつか。

どうせ、バスも遅れてくるだろうし……。

SE:段ボール座る音

【位置::中 距離::近】

(自嘲気味なトーンに)

……んっ。

はは。

へこんじゃった

もう、5年も経ったんだから、当たり前だよね……。

(トーンを通常時に戻して主人公と話す)

それにしても、不思議な気分。

学校とは、また少し違うというか……。

キャンプに来てるみたいなの……。

二人で焚き火を囲って、暗い中、私達の吐く息が、火の灯りで照らされて。

(少しトーンを抑えて静寂を作ったあと、この後の展開につなげる)

囲ってるのは漫画だし、吐く息も見えないけど、
この、少し、静かな感じ……。

【位置：やや左 距離：近】

（一呼吸飲む）

……。

……あの、さ。

さっきの話。

君のオナホにしてほしいっていう。

（再度一息飲む）

……。

また、していい？

【位置：中 距離：近】

（ゆっくり、様子を伺うように）

……うん。

君は否定するって、分かってる。

だから、また私が、一方的に、君のことを気持ちよくしてあげるから……。

……オナホとして。

それとも、私に触られるの嫌かな……。

……ね、おちんぼ、気持ちよくなろ……？

私の身体に、いらいらぶつけて、精液。

出そう。

君に、求めてほしいから……。

……うん。ありがと。

それじゃ、下、脱がすね。

【田：ズボンを下ろす音】

【位置：やや右 距離：近】

んっ……んっ……

出た……。おちんぽ。

んっ……。

ふふ。柔らかい、これ。

さつきは、あんなに元気だったのに。

今はしなしな。

んっ……。

それに、汗で群れた匂いも、少し……。

私達の秘密基地が、こんな匂いで充満して……。

頭がぼっとしてくる……。

（一息飲む）

……。

【位置：中 距離：近】

んっ……。

君の、舐めてあげる。

この汗、すごく癖になってくるから。

私の口で、感じてみたい……。

んっ……。

太ももの間に入るから、少し、足、ひろげてもらえる？

……うん、ありがと。

の田：衣擦れ、フェラの位置に移動

んっ、と。

おちんぼ、眼の前に……。

(すこしからかうように)

んふっ。

この光景、なんか不思議……。

少し頼りない君が、私を見下ろして……。

間には、おちんぼがそびえたって……。

★～以降、「くんくん」は台詞ではなく臭いをかぐことを示しています

んっ……。

くんっ、くん……。

くんくん。

すうつ、はぁ……。

んうつ……。

★く以降、臭いで頭がむせてねっとりしてる感じで

おちんぼの匂いも、えっち……。

蒸れた汗と、学校で出した精液の匂い……。

君の汗だけなら、何回も嗅いだけど……。

これ、頭の中、響いてくる……。

くんくん……。

すう……はぁ……すう……はぁ……。

くんくんくん……くんくん……んうつ……。

おちんぼ、大きくなってきた……。

私の息があたってるから……？

それとも……

くんっ、くんくん……。

すう……はぁ……。

思い出の場所で……

5年ぶりの再会相手に、おちんぼに鼻先をつけられて

くんくん……。

んうつ……、はぁ……うつ。

おちんぼの匂い、嗅がれることに興奮してる……？

……ん。おちんぼ、また震えた。

そっか、嬉しい……。

……うん。

もつと、嗅がせて……。

この、たまたまも……。

くん、くん……。

くんくん……。

んっ……、んうっ……。

……、一番匂いが強いかも……。

おちんぼの根本……。

竿を伝った精液が、谷間にあつまって……。

(……からチン嗅ぎ強める)

っすう……はぁ……すう……。

はぁ……。はぁ……。

んっ……。

きみの、顔にあたってる……。

はぁ……。はぁ……。

太もの間に入って、手を床について……。

額におちんぼ当てながら……

すう……はぁ……すう……はぁ……。

キンタマの匂い、嗅いでる姿……。

とつてもえつち……。

んっ……はぁ……。

何も知らない人が、今の私達を見たら……

すう……はぁ……。

きつと……。

変な関係だと思われるんだろうね。

……ん。

でも、実際そうかも。

久しぶりに再会して、こんなことしてるんだし。

くん、くんくん……。

オナホとして、君に求めてもらいたくて……。

くんくん……。

すう……はぁ……すう……はぁ……。

くんくんくん……くんくん……んうっ……。

(落착かせる)

はぁ、はぁ……はぁ……。

(様子を伺うように)

んっ……。

中、震えてる……。

……舐めてほしい？

……うん。わかった。

ここから……順番に……。

(チン嗅ぎからそのまま玉舐めに移る、舌先でついてから口に含んで一気に離す)

んちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……♡

んちゅうっ……♡

ちゅっばっ♡ちゅっううばっ♡

ふふ。たまたま、気持ちいい？

……良かった。

私も、この汗、しょっぱいけど、嫌な味じゃないから……

んっ、もっと、してみる……。

(玉を吸う)

んちゅううっ♡

ちゅううっ♡んちゅっ♡ちゅっ♡

んうっ……♡んちゅうっ……♡

はぁ……♡はぁ♡

……いれ。

口の中に含んでると、皮が伸びて汗が垂れてくる……。

美味しい……。

(ラスト玉舐め、勢いよく)

んちゅっ♡ちゅっ♡ちゅっ♡ちゅっ♡ちゅぶぶぶぶぶぶぶぶぶ♡

はぁ……はぁ……。

んっ……。

このまま、上まで……。

(根本から舌尖で上に向かってなぞる)

んえろ♡えろ……♡んちゅっ♡ちゅっ♡

えろ……♡えろ♡えろ♡

ひたさきで……。

んちゅっ♡ちゅっ♡ちゅっ……♡

(舌を伸ばしながら、主人公の顔を見る)

はぁ……♡はぁ♡

舌だけで裏筋をなぞるの、すごく背德的……。

んちゅっ♡えろ♡えろ♡

餌を前にした、わんちゃんみたいに……。

えろ、えろ……♡

御主人様の顔、見上げて……。

んちゅっ、ちゅっ、ちゅう♡

んふっ。

感じてる姿、可愛い……。

カリ首……。

気持ちいいんだ……。

(カリ首を集中的に、周回するように舌を這わせる)

んえろ……♡えろ♡

んちゅっ♡ちゅっ♡ちゅっ♡♡

んう……♡

はぁ……はぁ……。

精液の垢……。

匂いのもと……。

えろ♡えろ……♡

頭、くちくちしてる……。

(舌をねっとり回すような感じでカリ首を舐める)

んえろ……♡えろ♡

んちゅっ♡んちゅっ♡ちゅっ♡

えろ♡えるお……♡

んう……♡

はぁ……はぁ……♡

(口を開けながら)

ああん。

……見て。

私の舌。

君のチンカスがいっぱい……。

(飲む)

んっ……んっく。んく。

はぁ……はぁ……。

(自嘲気味に)

……はは。

あの頃の私達も……

まだ時間があったら、

こういうこと、してたのかな……。

んっ……。

おちんぼ、綺麗になってきた……。

えろ♡えろ……♡

今度はこの、がちがちに大きくなった君の。

私のお口で、気持ち良くしてあげる。

あーん……

んっ……。

じゅるっ……じゅるっ、じゅる♡

くわえらだけなのに、

中でぴくぴくはねる……

んじゅるっ……じゅるっ♡

このまま……。

アドリブ：ノーマルフェラチオ20秒

はぁ……。

君の……。

私の中でびくびく震えてる。

焦らした後の、お口。

気持ちいい……？

……ふふ。

このまま、もっと深く。

続けるから……。

あーん。

アドリブ：フェラ20秒、わりとと深くまで咥える

はあ……。

……んふ。

奥までくわえると……。

んじゅるっ♡じゅるっ♡

よだれ、たれてくる……。

汗でいっぱいだった、タマタマまで……。

はあ……♡

さつきとはまた別の臭い……。

んちゅうっ♡ちゅっ♡んじゅるっ♡

汗と、精液と、それから……んじゅるっ♡

私のよだれ……。

ちゅっ♡じゅるっ♡

むわむわしたので、秘密基地がいっぱい……♡

……これ。すぐくえっち♡

この段ボールも、えっちな液で濡れて……。

君が、ここに座って、私があっちで……。

んじゅるっ♡じゅるっ♡んじゅっ♡

二人で向かい合って過ごした、大切な場所……。

アドリブ：フェラ20秒、わりと深くまで咥える

はぁ……はぁ……。

んっ……。

おちんぽ。また大きく……。

んじゅるるっ♡じゅるっ♡

(内側からほっぺたちんぽを押しあてて膨らませるように)

みへ……。

ひみのぴくぴくが、ほっぺにつたわるよう……。

えろ……♡えろえろ♡

じゃあ……。

わたひのかみ、つかんで……。

わたひは、きみのおなほだから……。

じゅるっ♡じゅるるっ♡

こうやって……。

んっ♡

ほっぺたをおしひろげてるみたいに……。

わたひのろおく、ひみのかたひにして……♡

アドリブ：イラマチオ、やや深く20秒

はぁ……♡はぁ……♡

はあ、ふう……。

喉、おちんぼで埋め尽くされてる……。

でも、まだ大丈夫……。

君が気持ちよくなってくれば、私は良いから……。

もつと、この反応を喉で感じさせて……。

髪、あげるから。根本つかんで……。

んっ……。

アドリブ：喉奥イラマチオ20秒

っ、はあ……はあ……♡

ふう……。

すごい……。

奥、突かれるたびに……。

えずく音、響いてる……。

はあ、はあ……。

また、そうやって……。

私の頭を押さえて……。

んっ……。

アドリブ：喉奥イラマチオ20秒

はあ……♡はあ……♡♡

ふう……。

土下座みたいな格好で、オナホ扱い、興奮する……。

可愛かった君の、大きな手、男の力……。
喉を押し広げる、おっきなおちんぽ……。
もつと……。

んっ……。

アドリブ：喉奥イラマチオ20秒

はぁ……♡はぁ……♡

はぁ……はぁ……。

ん……、

びくびく、激しい……。

それに、君の声も……。

右手で視界、押しつぶされて、顔は見えないけど……。

はぁ……はぁ……。

君の感じてる声、聞こえる……、

あーん……

アドリブ：喉奥イラマチオ20秒、ラストスパート

はぁ……。

ふう……はぁ、ふう……。

うん、出して……。

喉奥におちんぽつけたまま、出して……。

苦しいけど、目、あけとくから。

一番激しいの、お願い……。。

アドリブ：喉奥イラマチオ：20秒、ラスト

んじゅううううううう……っ。

うん……っ。だして……っ。

SE：射精

んっ、んんんんん……っっ。

ふう、ふう……んっ、ん……ふう……。

ん……っ。

ふう、ふう、ふう……

(台詞ではなく、精液を飲んでることを示しています)

……ん、ん、ん……ん、ん、ん……

こく……んっ。

はあ……。

(呼吸を整えながら)

はあ、ふう、はあ……。

ふう……。

喉奥、いっぱい……。

はあ、はあ……。

胃に直接……

（喉についた残り汁を流し込む）

んっ、んぐっ。っ、ふう……。

君のが……

はあ、はあ……。

ふう……。

（呼吸を整えた後、自嘲気味に）

はは。

もう髪、ぐしゃぐしゃ……。

見て、これ……。

君にされたんだよ。

股間に、男の子の力で、ぐいぐいって、

それで、私の……。

喉の中にいっぱい出した証拠……。

【位置：やや左 距離：近】

（立ち上がって、移動）

……いいよ。

私がお願いしたことだから。

君の、深いところで感じられて嬉しかった。

椅子にしていた段ボールも、もうぐちゃぐちゃになってる。

ふふっ、えっちすぎ。

⑤バスが停車／通過する音

んっ。

バス、来たみたい。

でもごめん、すこし疲れたから、次の便でもいいかな。

……うん。ありがとう。

せつかくあの本、あるんだから。

少し読んでごっか……。

昔みたいに。